

令和3年度社会福祉法人静香会事業報告

○ 法人本部

1 外部・内部の課題に対する取組結果

(1) 外部の課題

①感染症や災害への対応

感染症対策の徹底

- ・常に最新の情報を共有し、随時事業所ごと対策会議を行い迅速な対応に努め、クラスター発生を防いだ。
- ・全施設でマスク着用・手洗い、換気・消毒の徹底、職員の健康管理を行い、特に換気・消毒は回数を増やし、消毒担当職員を配置した。保育園ではおもちゃ消毒器を導入した。
- ・各施設の入り口に設置した顔認証付き検温器で、利用者・保護者・来客・職員の検温を行い、コロナウイルスを施設内に入れない・持ち込まない対策を強化した。
- ・静香会のコロナウイルス罹患状況と対応
 - ・悠雲寮では2月に寮関係者1名が感染したが、保健所により職員・利用者に濃厚接触者はいないと判断された。
 - ・ほほえみ&みのり工房では2月に関係者1名が感染したため、大事をとって施設を2日間休みとし全館消毒した。
 - ・このはな保育園では9月に園関係者1名が感染したため、3クラスを3日間閉鎖した。

事業継続に向けた取組

- ・災害への対応として、災害時にもサービス提供を継続するための事業継続計画（BCP）を基に、研修や訓練を行い、その都度課題に対応した。
- ・悠雲寮入所施設では、感染者（感染の疑い者）が出た場合に備え、常に空室を1部屋用意した。また施設でクラスターが発生したことを想定し、ゾーン分けの研修・訓練を行った。
- ・災害時の連絡システムを各施設で見直した。

感染リスクの回避

- ・研修や会議は外部との接触をできる限り避け、ズームやスカイプを用いた上で積極的に参加した。
- ・このはな保育園ではズームアカウントと契約し、職員会議に自宅から参加できるよう整備した。クラスター対応として、自宅でも仕事ができる環境を整えた。

②新事業へ向けての準備

- ・児童発達支援センターの令和5年4月開園に向け、長泉町・県障害福祉課・県障害者政策課と相談し、施設整備内容を決定した。
- ・令和4年度施設整備補助金に係る国庫協議書を3月に提出した。（国へ

- の正式エントリー) ※内示は令和4年6月予定
- ・建設予定地の売買契約を令和3年12月及び令和4年1月に結び、3月に取得した。
 - ・造成工事の契約を令和4年3月24日に結んだ

(2) 内部の課題

① サービスの質の向上

- ・コロナ禍において、利用者・園児の安心・安全を最優先とし、新型コロナウイルス感染症予防研修を行い日々の感染予防に努めた。
- ・毎日の活動は少人数のグループに分け行き、また外出先は外部の方との交わりを避けた場所を選ぶなど、感染リスクを回避した上で支援を実施した。
- ・毎月の行事や季節ごとのイベントには特に工夫を凝らし、楽しんでいただける企画を用意した。
- ・保育園の行事は入場者を制限したが、保護者には行事の様子を動画配信した。また、園児の普段の様子も保護者がスマホで見られるよう写真や動画を配信し、好評を得ている。

② 人材の確保、育成、定着の促進

- ・新卒者や転職者（中途採用）、小さな子供を持つ女性、高齢者等多様な人材を受け入れることで、多くの人材を確保できた。
- ・各施設の会議やミーティングで活発に意見交換ができるよう配慮し、風通しの良い職場環境づくりに努めた。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、多くの研修や会議がWEBで行われたため、多くの研修に複数の職員が参加することができた。研修後の話し合い、研修報告によりさらに効果が高められた。
- ・職員ニーズに基づいた園内研修を始めた。

2. 令和3年度目標に対する取組み

(1) 利用者に関すること

- ・各施設で安心・安全に十分配慮し、コロナ禍においても質の高いサービスの提供を維持した。
- ・毎月虐待委員会を開催し、虐待防止に努めた。
- ・利用者の意見や意思を確認していくため個別面談や聞き取りを強化し、個別支援計画や日々の支援・保育に反映させた。また、保護者等との連携を密にし、利用者・園児へのより良い支援・保育のための情報を得た。

(2) 人材に関すること

- ・静香会キャリアパス制度に基づき、人事評価制度の内容について全職員に説明を重ねるとともに、職員一人ひとりの個人目標達成に向けての助言や指導を行った。
- ・新型コロナウイルス感染症対策について、各施設で職員への情報提供・

情報共有を徹底した。どんなことでも早めに施設長・園長に相談するという体制が整っていたため、職員の不安を解消できた。

- ・WEB等で開催された外部研修にできるだけ多くの職員が受講できるよう配慮するとともに、法人内研修を充実させ職員の資質向上に努めた。

【研修】

施設名	外部研修		法人内・施設内研修
	講座数	延べ人数	講座数
悠雲寮	31件	141名	25件
グループホーム	5件	5名	17件
ゆううん	20件	32名	29件
ほほえみ&みのり工房	11件	17名	11件
このはな保育園	17件	17名	14件
本部	11件	17名	3件
合計	95件	229名	99件

※主な研修内容

外部研修

新型コロナ等感染症対策講座、虐待研修、事業者説明会、運営管理研修、会計経理講座、ICT研修、成年後見人制度研修
 地域連携に関する研修、児童発達障害児に関する研修
 保育連合会・保育園連盟・保育協会の研修、
 保育士キャリアアップ研修
 処遇改善臨時特例交付金に関する研修

法人内施設内研修

外部研修報告、新型コロナ等感染症研修、防災対策、虐待、AED、マネジメント、チームビルディング、食育、保護者対応、保育実践、環境設定、リフレクション
 処遇改善特別加算・特定加算・特例交付金の基準説明 等

【職員の採用及び退職】

(令和 3. 4. 1～令和 4. 3. 31)

施設名	採用		退職	
	正規	非正規	正規	非正規
悠雲寮	0	5	0	1
ゆううん	0	1	0	1
悠雲の家・アネックス悠雲の家	0	1	0	1
ほほえみ&みのり工房	0	3	0	2
このはな保育園	1	3	2	1
法人本部	0	0	0	0
合計	1	13	2	6
	14		8	

【職員人数】

施設名	令和3年4月1日	令和4年4月1日
悠雲寮	33	39
ゆううん	5	5
悠雲の家・アネックス悠雲の家	2	2
ほほえみ&みのり工房	14	16
このはな保育園	24	30
法人本部	5	5
合計	83	97

【時間外勤務実績時間数】(令和 3. 4. 1～令和 4. 3. 31)

施設名	職員数 (月平均) 管理職除く	令和3年度 延時間数	月平均 延時間数	月平均 一人当時間数	主な理由
悠雲寮	35.5	151.4	12.60	0.34	利用者対応
グループホーム	2.0	16.5	1.38	0.72	業務補助
ゆううん	5.0	11.0	0.92	0.17	地域の利用者対応
ほほえみ& みのり工房	14.75	26.8	2.23	0.15	作業補助
このはな保育園	22.8	64.0	5.33	0.22	土曜保育 保護者対応
本部	2.0	1.5	0.13	0.03	事故対応

【有給休暇取得率】

施設名	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度
悠雲寮	66.1%	86.6%	57.1%	74.7%
グループホーム	84.4%	82.1%	46.0%	69.7%
ゆううん	80.4%	68.0%	38.9%	73.5%
ほほえみ& みのり工房	67.4%	69.0%	49.1%	60.1%
このはな保育園	69.4%	73.0%	63.7%	75.3%
本部	74.5%	72.8%	52.8%	96.6%

(3) 地域に関すること

地域における公益的な取り組みの推進

- ・新型コロナウイルス感染症対策として Web サービスを有効活用し、長泉町自立支援協議会等の各会議に参加し、地域や他機関への情報発信や情報共有を行った。
- ・地域福祉連携強化に向けたネットワーク「長泉町社会福祉法人施設連絡会ながいずみーる」に参加し、福祉の人材確保のための動画制作等の取り組みを行った。

【地域における公益的な取組】

- ①地域の要支援者に対する相談支援
- ②地域の要支援者に対する配食見守り移動等の生活支援
- ③地域の要支援者に対する権利擁護支援
- ④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
- ⑤既存事業の利用料の減額・免除
- ⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
- ⑦地域住人に対する福祉教育
- ⑧地域の関係者とのネットワークづくり
- ⑨その他

施設名	地域における公益的な取り組み実施件数									計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
悠雲寮	0	0	1	0	0	0	3	18	1	23
ゆううん	2	0	2	1	0	0	0	0	3	8
ほほえみ& みのり工房	0	0	1	2	0	0	6	38	0	47
このはな保育園	0	0	0	0	0	0	0	11	16	27
合計	2	0	4	3	0	0	9	67	20	105

非常災害対策の強化

- ・障がい者施設防災委員会を実施し、施設間の協力体制の強化を図った。
- ・このはな防災チームの活動を継続した。
- ・災害時にもサービス提供を継続するための体制を整えるため事業継続計画（BCP）に沿って障害者施設全体及びこのはな保育園で訓練を実施し、マニュアルの見直しを行った。
- ・職員の判断力を高め、非常時においても冷静な判断、行動をとるために、具体性のある訓練を全施設で毎月実施した。
- ・地震及び火災想定防災訓練の実施
- ・引き渡し訓練の実施
- ・保護者連絡手段の ICT 化推進
- ・防災教育、教育資料の作成
- ・災害用伝言ダイヤル 171 訓練の実施
- ・新たな通信手段としてスラックを導入
- ・地域の防災訓練、長泉町災害無線訓練への参加
- ・防災設備の点検及び使用方法の教育
- ・防災用品及び備蓄品の補充と管理の徹底
- ・台風、暴風雨対策の強化と土嚢による浸水対策
- ・長泉消防にお願いし A E D 訓練・通報訓練を実施
- ・警備会社にご協力いただき不審者対応訓練を実施 等

(4) 経営管理に関すること

- ・新型コロナウイルス感染対策において、国・県からの通知、通達に留意し、適切な対応、職員への周知・研修を行った。
- ・児童発達支援センター開園に向け、県及び長泉町と協議をしながら準備を進めた。

3. 定例事業

(1) 理事会の開催

- ① 第 1 回 令和 3 年 4 月 28 日（水）決議の省略
提案事項 令和 2 年度社会福祉法人静香会各会計補正予算訂正
- ② 第 2 回 令和 3 年 6 月 1 日（火）
報告事項
第 1 号報告 理事長職務執行状況
第 2 号報告 社会福祉充実残額
審議事項
第 1 号議案 令和 2 年度社会福祉法人静香会事業報告
第 2 号議案 令和 2 年度社会福祉法人静香会決算報告
及び監事監査報告
第 3 号議案 令和 3 年度社会福祉法人静香会各会計収支補正予算
第 4 号議案 定時評議員会の招集
第 5 号議案 評議員選任・解任委員の選任
第 6 号議案 静香会新事業に係る開発行為許可業務の委託契約

【契約内容】

契約相手：松下測量設計株式会社

契約金額：6,902,500円（税込み）

契約日：令和3年6月2日

③ 第3回 令和3年6月24日（木）

審議事項

第1号議案 理事長の選定

第2号議案 静香会職員就業規則等の改正

④ 第4回 令和3年11月17日（水）

報告事項

第1号報告 理事長職務執行状況

第2号報告 児童発達支援センター施設整備計画の進捗状況

審議事項

第1号議案 児童発達支援センター実施設計業務委託契約

【契約内容】

契約相手：渡辺隆司建築設計室

契約金額：5,940,000円（税込み）

契約日：県による基本設計審査終了後

第2号議案 児童発達支援センター建設用地の取得

第3号議案 悠雲寮設備整備積立金の取り崩し

第4号議案 令和3年度社会福祉法人静香会各会計収支補正予算

⑤ 第5回 令和3年12月5日（日）決議の省略

提案事項 児童発達支援センター建設用地の売買契約

【契約内容】

土地所有者	実測面積	売買金額
① 富田和子	2053.70 m ²	23,412,180円
② 渡邊 偉	1279.28 m ²	16,630,640円
③ 杉山良一	771.64 m ²	9,645,500円
④ 諏訪部政三	110.86 m ²	1,297,062円
合計面積	4215.48 m ²	50,985,382円

⑥ 第6回 令和4年2月7日（月）決議の省略

提案事項1 （仮称）静香会児童発達支援センター施設整備造成工事
入札指名業者の選定基準

提案事項2 （仮称）静香会児童発達支援センター施設整備造成工事
入札参加者の選定

提案事項3 （仮称）静香会児童発達支援センター施設整備造成工事
入札立会い者の選任

提案事項4 評議員会の招集

⑦ 第7回 令和4年3月23日（水）

報告事項

第1号報告 理事長職務執行状況

審議事項

- 第1号議案 令和3年度社会福祉法人静香会各会計補正予算
- 第2号議案 社会福祉法人静香会悠雲寮積立金の取り崩し
- 第3号議案 令和3年度社会福祉法人静香会事業計画
- 第4号議案 令和3年度社会福祉法人静香会各会計収支予算
- 第5号議案 各種業務委託契約の更新
- 第6号議案 社会福祉法人静香会規程等類の一部改正
- 第7号議案 役員等の保険契約の締結
- 第8号議案 (仮称) 静香会児童発達支援センター施設整備造成工事
契約締結

【契約内容】

契約相手：平井工業株式会社

契約日：令和4年3月24日

契約金額：68,750,000円(税込み)

工事期間：令和4年4月1日～令和5年2月28日

- 第9号議案 苦情対応規程に基づく第三者委員の選任

(2) 評議員会の開催

- ① 定時評議員会 令和3年6月24日(木)

審議事項

第1号議案 令和2年度社会福祉法人静香会事業報告

第2号議案 令和2年度社会福祉法人静香会決算報告
及び監事監査報告

第3号議案 理事・監事の選任

報告事項

第1号報告 社会福祉充実残額

- ② 第2回 令和4年3月28日 決議の省略
提案事項 定款変更

(3) 監事監査

- ① 中間会計監査

令和4年3月24日(木) 悠雲寮応接室

森本監事・杉山監事

- ② 令和3年度事業及び収支決算監査

令和4年5月26日(木) 悠雲寮応接室

森本監事・杉山監事

- (4) 苦情対応第三者委員会 なし

(5) 県による指導監査

- ① 令和3年10月26日(火) このはな保育園

(6) ISO 9001

① 内部監査

悠雲寮・・・令和3年7/14、7/20、9/27、9/29、10/25、11/18、11/22

悠雲の家・・・令和3年6/29

ゆううん・・・令和3年11/22 計9回

ほほえみ&みのり工房・・・令和3年7/26、4年2/25 計2回

このはな保育園・・・令和3年10/5、10/14 計2回

② 外部監査（定期監査）

令和3年6/14.15、12/6.7 計2回

監査機関：ビジネス・アシユアランス・ジャパン(株) 塩谷健吾監査員

(7) 職員の健康管理

① ストレスチェック制度を整備し、全職員にストレスチェックを実施した。(9月)

② インフルエンザ予防接種を全職員に実施した。(11月)

③ コロナワクチン接種を各市町の指定会場又は悠雲寮で実施した。
(1回目、2回目、3回目)

④ 定期健康診断を実施した。(夜勤のある職員は年2回、その他職員は年1回)

【定期健康診断検査結果】

総合判定	区分	令和2年度	令和3年度	内容
A	異常なし	3	8	
B	軽度異常 問題なし	20	14	
C	要経過観察	34	31	体重(肥満・痩せ過ぎ) 腰椎変形 食事(尿酸値・高脂血症・肝機能)
D	要治療 要精密検査	17	16	脂質異常・高血圧・尿潜血・便潜血 腰椎変形・貧血・視力低下・肝機能 胃 X-P 所見
E	治療中	11	11	高血圧・糖尿病・高脂血症
計		85名	80名	

(8) 内部・外部コミュニケーション

【内部】

内容	実施計画	実施日	延べ回数
----	------	-----	------

①管理職会議	月1回	4/21、5/18、6/17、7/20、9/15、10/18、11/24 12/20、1/20、2/22、3/17	11回
②経営会議	月1回	5/19、6/18、7/21、9/27、10/25、11/30、1/25、 3/2	8回
③施設巡回	隔月	5/24、12/22	2回
④業務日誌	開所日	①の報告、人事関係、HP更新、防災関係、 職員親睦会、労務関係、インフルエンザ情報、 新型コロナウイルス感染予防対応、不審者情報等	随時

【外部】

内 容	実 施 計 画	実 施 日	延べ 回数
①行政機関との話し合い	随時	4/7、4/15、4/20、5/6、6/3、7/7、7/13、7/14、 7/15、9/7、10/4、10/19、11/17、12/10、1/11、 3/24	16回
②公認会計士による指導・相談	月1回	4/22、5/20、6/16、7/16、8/25、9/28、10/20、 11/29、12/23、1/26、2/24、3/28	12回
③社会保険労務士による指導・相談	月1回	4/8、5/13、6/10、7/8、8/12、9/9、10/7、11/11、 12/9、1/13、2/10、3/10	12回

(9) 広報誌「悠雲」

4月、7月、10月、1月 計4回、毎回850部発行
HPに掲載

(10) ホームページ・ブログ等の更新

①ホームページ・・・4/1、7/1、10/1、1/1 計4回更新

更新内容：理事長挨拶、事業報告・決算報告等情報公開

事業計画・収支予算、障害福祉サービス処遇改善計画書

苦情対応・報告、広報誌「悠雲」、フェイスブックへのリンク

商品案内等

②ブログ・・・悠雲寮 毎日更新

ほほえみ&みのり工房 週2回更新

このはな保育園 月2～3回更新

③フェイスブック・・・随時更新

(11) 静香会行事

①静香会運動会 新型コロナウイルス感染予防のため中止した。

○悠雲寮（障害者支援施設）

1. 令和3年度目標 目標に対する取り組み

(1) 利用者に関すること

①コロナ禍でも楽しい生活を送る事ができるようにする。

- ・利用者に、コロナウイルスに関する情報を提供し、正しく感染予防対策ができるようにイラストを用いた掲示物を随時更新説明し、職員から利用者に説明をする機会を設けた。
- ・多くの方が楽しみにしている買物や外食は、利用者の希望通りには実施できなかったが、毎月1回の行事(レクリエーション)を充実させ、コロナウイルスの流行状況を見極めながら感染の予防に取り組み、外出機会を設けた。
- ・2ヶ月に1度開催された利用者自治会では、取り組みたい活動や、必要な物品を伺い活動の中に反映させる事ができた。
- ・絵画活動では、1月～2月の2ヶ月間、沼津市大手町ウイステリア1階にて「まちかどアートギャラリー」展示会に出展依頼をいただき、入所利用者と通所利用者約25名の作品を出展。大きな道路沿いで目立つ場所に展示された。出展した利用者は5グループに分かれて見学した。
また、静岡県東部地区で配布されるフリーペーパー『ハッピーステージ2月・3月号』の表紙を悠雲寮利用者が飾り、絵画展の広告も記載された。

【主な外出内容】

月	行き先	内容	昼食	利用者数
6月	富士市・長泉町	公園	お弁当	全員
10月	富士宮市	公園	お弁当	29名
10月	富士市・富士宮市	〃	お弁当	21名
11月	富士市	花鳥園	お弁当	21名
11月	裾野市	サファリパーク	お弁当	28名

【主なレクリエーション内容】

月	内容	月	内容
4月	お花見・春の散策	10月	ハロウィン
5月	キッチンカー来寮・ミニ運動会	11月	焼き芋大会
6月	音楽発表会・公園散策	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	初詣・鏡開き
8月	かき氷大会・花火大会	2月	節分
9月	演劇発表会	3月	ひな祭り

②虐待防止委員会の設置・虐待防止の為の体制の整備

- ・障害者事業所に虐待防止委員会を設置し、月1回、会議を実施した。
各事業所の報告や、課題の検討、障害者虐待防止への取り組み規程を整備した。
- ・虐待防止会議を設定し、月1回男性棟、女性棟、通所で会議を実施した。

課題や不安など出し合い、安心、安全に利用者支援できるよう心掛けた。

- ・事業所内での虐待はなかった。

③行事食の提供・季節の食材を使用した食事の提供

- ・誕生日会のメニューは利用者自治会や各会議で意見をまとめ、利用者を楽しんでいただけるよう提供した。
- ・行事食は季節を意識したテーマによりメニューを提供した。
- ・毎月、旬の野菜を使用する日を決め、ポスターを掲示した。また栄養士から野菜の大切さと栄養について説明の機会を設けた事で、残食削減につなげた。

【提供した行事食】

4月	悠雲寮 34 周年祝献立・お花見弁当
5月	子どもの日献立
7月	七夕バイキング・土用の丑の日(うなぎ)
12月	クリスマスバイキング・年越しそば
1月	おせち料理・七草粥・鏡開き
2月	節分献立(恵方巻)・豆まき・ケーキバイキング
3月	ひな祭り献立
毎月1回	誕生日献立・喫茶

【取り入れた旬の野菜】

4月	キャベツ	10月	栗
5月	たけのこ	11月	白菜
6月	かぼちゃ	12月	れんこん
7月	おくら	1月	カリフラワー
8月	なす	2月	じゃがいも
9月	里芋	3月	グリーンアスパラ

④感染予防

- ・10月に正しい手洗いや消毒を行うための、洗い指導を看護師と栄養士行い、日々の手洗いや消毒は支援員が一緒に取り組んでいる。
- ・正しい手洗い方法のポスターを各洗面所に掲示し、確認できる環境を作った。
- ・マスクは正しく使用するために、見てわかるように写真つきの掲示物を掲示し、支援員が声掛けをした。
- ・マスク使用が難しい利用者に対しては、短時間でもマスクができるように支援を試み、1日通して使用できるようになった利用者や、半日程度はできるようになった利用者がいる。
- ・入所利用者は1日3回の検温を実施、通所利用者は通所時に検温を実施した。
- ・毎日定時で換気と設備の消毒を行った。
- ・入所利用者、通所利用者とも新型コロナウイルスやインフルエンザに罹患した利用者はいなかった。

(2) 人材に関すること

研修受講や報告の機会

- ・コロナ禍でWebでの開催が多くなり、以前は1日通しての研修だったが、最近では半日開催の研修が増えているため多くの職員が受講できた。
- ・年間を通して職員会議の場で、外部研修を受講した職員の報告の機会を設け、情報を共有し、支援に活かす取り組みを行った。

【外部の研修】

月 日	研修名	参加人数	主催者
6月17日	だしによる給食課題解決へのアプローチ	1	静岡県給食協会
6月	感染症対策力向上支援業務動画	33	厚生労働省
7月7日	小田原短期大学保育学科 実習連絡会	1	小田原短期大学
8月5日	看護職員研修	1	静岡県社協・静岡県社会福祉法人人材センター
7月	てんかん講座動画	29	公益社団法人 日本てんかん協会
8月13日	セルフリーダーシップのススメ	2	静岡県社協
9月17日	社会福祉法人における予算管理制度について	2	静岡県社協
10月4日	メンタルヘルス講座	5	静岡県社協
10月15日	共感を得ることば講座	1	静岡県社協
10月22日	富士山ハザードマップ住民説明会	2	長泉町社協
10月21日	薬のための基礎知識	1	静岡県社協
10月26日	給食施設従事者に役立つコンディショニングアップ術	1	静岡県給食協会
11月2日	急変を見逃さないための救急講座	1	静岡県公安委員会
11月5日	権利擁護啓発講座	2	静岡県社協
11月25日	栄養課の災害対策	1	静岡県給食協会
11月26日	苦情解決能力の向上	1	静岡県社協
11月26日	高血圧と心不全	1	静岡県社協
11月	社施設等職員防災研修	3	静岡県健康福祉部
12月3日	福祉職場ストレスマネジメント	1	静岡県社協
12月10日	成年後見研修(2回)	1	静岡県社協
12月20日	キャリアパス初任者コース(3回)	1	静岡県社協
12月	令和2年度障害児・者福祉サービス事業者説明会(集団指導)	4	静岡県健康福祉部
12月	社施設等職員防災研修	28	
1月21日	精神疾患の理解	4	静岡県社協

2月7日	高齢者虐待の予防と対応	3	県健康福祉部
2月9日	令和3年度新人教育	1	静岡県社協
2月14日	安全運転管理者法定講習	1	静岡県公安委員会
2月16日	利用者家族との関係作り	2	静岡県社協
2月24日	身体観察のポイント	2	静岡県社協
2月28日	リスクマネジメント	4	静岡県社協
3月5日	アンガーマネジメントを学ぶ講座	1	静岡県社協

【内部の研修】

月 日	研修内容	参加人数	講師
4月7日	防災関係新人研修	4	防火管理者
4月26日	障害者虐待について	30	課長
5月17日	炊き出し訓練	5	防火管理者・防災係
7月7日	福祉職員のための感染症クラスター対策	30	静岡県
7月8日	消火訓練・放水訓練	19	サンコー防災
9月28日	セルフリーダーシップ・障害者虐待	30	主事・生活支援員
10月12日	起震車体験	18	長泉町地域防災課
10月26日	正しい手洗いのやり方	24	栄養士・看護師
10月27日	感染症について	32	看護師
11月29日	メンタルヘルスストレス対処の方法	31	生活支援員
12月21日	防災関係	33	防火管理者
1月22日	職場のコンプライアンスについて	33	施設長
1月25日	共感を得る「ことば」講座より	30	支援員
1月26日	虐待について	30	課長
1月27～	医療従事者の不在時における新型コロナウイルス抗原定性検査のガイドライン	15	看護師
2月	さつき学園 コロナウイルスクラスターに関する動画視聴	31	さつき学園による動画
2月	アルコールチェックの義務化について	32	安全運転管理者・課長
2月21日	実習生対応について	29	支援員
2月22日			
3月24日			
3月29日 3月31日	令和4年度 静香会事業計画説明	32	施設長
年間通して	外用薬について	23	看護師
年間通して	排泄について	23	看護師
年間通して	医務ケースの作成について	19	看護師

(3) 地域に関すること

①大学、短期大学、専門学校等の実習生、及びボランティアの受け入れ

- ・コロナ禍のため、学生実習生、ボランティアの受け入れを見合わせた。
奉仕活動予定であった不二聖心女子学院からクリスマスカードが贈られた。
- ・理美容のボランティア受け入れは実施したが、理容ボランティアは感染流行時期に1回中止した。

【ボランティア】

業務内容	回数	延べ人数	備考
理容	11	33	沼津市内理容師有志
美容	6	18	Hair cut KAZO
計	17	51	

②Web を有効活用し、地域、近隣事業所、他機関の情報を得る。

- ・さつき学園から配信された動画を視聴した。
- ・長泉町社協主催の『ながいずみーる』の会合に出席。町内の社会福祉法人の横の繋がりを強化し、災害時の連携を目指し、福祉の人材確保に向けた活動を実施した。

③非常災害対策の強化

- ・障害者事業所に防災委員会を設置。2ヶ月に1回会議を実施し、報告事項、検討事項を確認した。
- ・11/1 合同で事業継続計画の訓練を実施。反省点や課題をあげ、必要物品の購入や事業継続計画の見直しに繋げた。

【防災訓練】

4月	新人教育・防災倉庫と非常時備蓄品の確認・災害用伝言ダイヤル171訓練
5月	地震想定避難訓練・炊き出し訓練・災害用伝言ダイヤル171訓練
6月	地震想定避難訓練・災害用伝言ダイヤル171訓練
7月	夜間想定避難訓練・消火訓練・放水訓練・災害用伝言ダイヤル171訓練
8月	地震想定避難訓練・長泉町総合防災訓練(南一色)は中止
9月	防災備品操作確認・災害用伝言ダイヤル171訓練
10月	夜間想定避難訓練・火災想定避難訓練・起震車体験・災害用伝言ダイヤル171訓練
11月	障害者施設合同避難訓練(事業継続計画)・災害用伝言ダイヤル171訓練
12月	地震想定避難訓練・災害用伝言ダイヤル171訓練
1月	地震想定避難訓練・防災倉庫と非常時備蓄品確認・災害用伝言ダイヤル171訓練
2月	災害用伝言ダイヤル171訓練
3月	地震想定避難訓練・災害用伝言ダイヤル171訓練

(4) 経営に関すること

① 新型コロナウイルス感染症対策

- ・国や県からの情報を職員間で共有し、正しく理解できるよう会議で確認した。
- ・2月に寮関係者1名が感染したが、保健所からは職員・利用者に濃厚接触者はいないと判断された。その他に、年度通して利用者や職員、その他関係者に感染はなかった。
- ・コロナウイルスワクチン予防接種については、7月、8月に2回目を実施、3月に3回目を実施した。
- ・24時間換気システム使用を継続している。各居室の窓を開けながら常に換気できる状態を作った。換気されているか時間を決めて確認した。
- ・職員は健康チェック表に体調や行動歴を日々記入している。
- ・通所は、保護者に協力していただき、毎日、利用者本人と同居者の体調と行動歴を健康観察カードに記入していただいている。
- ・入所施設は感染予防として日課を見直し、9月から各棟の行き来をなくし、男性、女性、通所それぞれの活動とし、密な接触を避けている。

② 空調設備が新しくなったため、光熱費の無駄をなくしていく。

- ・毎月会議で昨年度の使用量と現状を比較した。
- ・男性棟会議、女性棟会議では、毎月、水道の設定温度とDRの床暖房の設定温度を確認しあった。
- ・エアコンや厨房関係の電力を多く使う機械は、スイッチを入れる時間をずらし、設定温度を調整する事で、電力が一気に上がらないようにした。

③開所日・利用人数

(ア) 施設入所

- ・定員50名に対して、男性29名、女性23名を受け入れた。
- ・病気で1名亡くなり、新規で1名登録した。

(イ) 生活介護

- ・開所日数は月の日数マイナス8日を目指して開所した。マイナス8日は毎月ではなかったが、年間通して時間を短縮する事なく開所した。
- ・1月に1名が退所し他事業所に移行したが、ショートステイ利用者による生活介護利用が続いた事で利用人数は安定していた。

【生活介護利用者延べ人数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	1434	1459	1395	1446	1426	1404	1473	1404	1482	1461	1246	1513	17143
R3年度	1430	1472	1408	1472	1495	1430	1495	1430	1495	1495	1280	1472	17374

④短期入所事業・日中一時支援事業

(ア) 短期入所事業：定員 6 名

- ・長期間利用している方は 3 名。(男性 1 名・女性 2 名)
- ・コロナウイルス感染予防として、受入れは通所利用者と緊急の方に制限したため、宿泊利用者は減っている。

(イ) 日中一時支援：定員なし

- ・短期入所同様、受け入れを制限させていただいているが、利用日数が増えた利用者が何名かいたため延べ人数は前年度より増えた。

【短期入所受入れ状況】 宿泊

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	5	7	8	8	5	4	3	8	6	7	7	8	76
延人数	124	142	144	138	121	96	93	112	98	112	119	116	1415
R2 年度	150	134	147	196	203	164	148	152	155	155	140	155	1899

【日中一時支援受入れ状況】 日帰り

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	4	7	6	5	4	3	4	4	4	5	5	6	57
延人数	56	55	51	53	41	38	49	43	47	40	43	55	571
R2 年度	34	25	47	60	42	57	63	59	45	41	42	49	564

2. その他

①利用者の状況

	定員	登録者	備考
生活介護	60 名	67 名	男性 39・女性 28 名 契約終了 2 名…死亡(男性) 他事業所に入所(男性) 新規契約 0 名
施設入所	50 名	52 名	男性 29 名・女性 23 名 契約終了 1 名…死亡(男性) 新規契約 3 名…男性 2 名・女性 1 名

②年齢内訳

【年齢内訳】

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	計
男性	0	3	2	5	17	1	1	0	29
女性	0	1	1	6	8	2	1	4	23
通所	0	1	7	4	2	1	0	0	15
計	0	5	10	15	27	4	2	4	67

【平均年齢】

	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男性	49.6	69	24
女性	54.2	77	32
通所	41.4	61	30

③日課

【入所】

	月	火	水	木	金	土	日
A M	体力活動	体力活動	体力活動	体力活動	目玉行事 レクリエーション 音楽活動	入浴	入浴
P M	絵画活動 各棟活動 入浴・清拭	絵画活動 各棟活動 入浴・清拭	絵画活動 各棟活動 入浴・清拭	絵画活動 各棟活動 入浴・清拭	入浴・清拭 各棟活動	清拭 ミニ喫茶	入浴 ミニ喫茶

【通所】

	月	火	水	木	金	土	日
A M	個別対応 絵画	個別対応 絵画	個別対応 絵画	個別対応 絵画	目玉行事 レクリエーション	閉所日 開所時レクリエーション	閉所日
P M	体力活動 掃除・身支度 帰りの会	体力活動 掃除・身支度 帰りの会	体力活動 掃除・身支度 帰りの会	体力活動 掃除・身支度 帰りの会	音楽活動 レクリエーション 掃除・身支度 帰りの会	開所時喫茶	閉所日

④日常健康管理の状況

	入所	通所
体重測定	毎月 1 回実施	4 ヶ月に 1 回実施
検温	毎日実施	毎日実施
口腔衛生	毎月 1 回実施	年度初めに実施
歯科検診	5/13	なし
インフルエンザ予防接種	11/2	11/2
コロナワクチン予防接種	2 回目 8 月・3 回目 3 月	2 回目 8 月・3 回目 3 月
利用者健康診断	11/8・11/9・11/15・11/18	なし
内科嘱託医相談	毎月 1 回実施	なし
体調の変化	日々確認	日々確認

⑤入院状況

2021.4.18～	入所男性・41歳	腹膜炎	4.20 他界
2021.10.23	入所女性・50歳	症候性てんかん	10.26 退院
2022.2.3	〃	〃	2.8 退院
2022.2.19	〃	尿路感染	3.9 退院

⑥日常生活

- ・事故や連絡ミスを防ぎ、感染症のリスクを軽減するため、居住棟を男性棟、女性棟、に分け、また日中活動のみの利用者も分けて支援を行った。
- ・食事や活動など、年齢、体調、体力、身体状況を考慮し、健康管理に配慮をした。
- ・日頃の状態と異なる様子が見られた方は、通院や主治医への電話で相談し指示を仰ぐなどの対応をとった。

⑦個別支援

- ・利用者や保護者の要望等を取り入れながら利用者の個別支援計画を作成し、具体的な対応を図り4ヶ月に1度の見直しを行なう。
- ・日常生活の様子等を月に1～2回程度保護者・後見人等へ連絡した（定期連絡）。

⑧環境整備

- ・利用者の生活環境を守るために、共有部分の清掃、棟外の草刈り・除草、庭掃除、洗車等年間を通して実施。毎月、実施計画表を作成し、確認しながら実施した。
- ・6月に施設全体の消毒を行った。消毒のため通所は休み、入所は外出日とした。

⑨給食管理

- ・利用者の身体状況に応じ、超刻み食、刻み食、一口食、減塩食、油抜き食など特別食を提供した。
- ・体調によっておかゆ食が必要な利用者にはおかゆ食を提供した。

【給与栄養目標量】 厚生労働省「食事摂取基準」より

<男性>

エネルギー	1800kcal
蛋白質	90 g
塩分相当量	7.5 g
鉄	11 mg
カルシウム	600 mg
ビタミンA	600 μg

<女性>

エネルギー	1650kcal
蛋白質	70 g
塩分相当量	7.5 g
鉄	11 mg
カルシウム	600 mg
ビタミンA	600 μg

⑩厨房内衛生管理

- ・週 1～2 回の床清掃
- ・調理台・炊飯器・配膳台など、係り分担を決めての清掃（チェック表使用）
- ・厨房職員全員の月 2 回の検便検査（冬は 1 回）
- ・調理従事者の調理前の体温・体調チェック
- ・年 2 回の業者による厨房内消毒と月 1 回の害虫除去点検
- ・年 2 回の業者によるグリストラップ清掃
- ・食器及び調理器具類の消毒・殺菌
- ・冷蔵庫・冷凍庫の温度確認
- ・食材納品時の賞味期限・納品温度の確認
- ・調理時の中心温度の確認

3. 施設整備の補修及び器具備品の購入等

①維持補修

駐車場整備工事	2,420,000 円
さくら棟 雨漏り工事	15,400 円
赤外線式検知器工事	79,200 円
厨房玄関照明器具工事	41,250 円
LAN 配線工事	63,250 円

②物品購入

防災用投光器	3 台	28,080 円
キャノン レーザープリンター		18,150 円
食器乾燥機	2 台	43,560 円
防災用簡易トイレ	2 台	12,502 円
防災用防災トイレテント 2 張		8,798 円
傘立て		14,520 円
ケアモニ親機・子機		27,500 円
厨房テーブル		49,170 円
防災用トイレ処理セット		98,106 円
防災用のぼり旗		94,240 円

③固定資産

冷暖房エアコン（洗濯室）	588,500 円
冷暖房エアコン（事務所・応接室）	1,086,800 円
冷暖房エアコン（通所）	841,500 円
冷暖房エアコン（作業室）	1,375,000 円
コンプレッサー（洗濯室）	173,250 円
防災用収納庫	165,550 円
空気清浄機	389,400 円

○悠雲の家およびアネックス悠雲の家（共同生活援助事業）

1. 目標に対する取り組み

(1) 利用者に関すること

①コロナ禍における生活の充実について

- ・新型コロナウイルス関連の情報を随時利用者へ伝達。感染症対策について利用者が間違った解釈をしないようにしっかり説明をし、各部屋に掲示した。
 - ・感染予防を行いながら誕生日会、クリスマス会を実施した。
 - ・2月利用者満足度アンケートを実施。支援に対する不満はなく、旅行についての要望が多かった。また部屋替えの希望もあり、会議で検討をした。
 - ・コロナ禍で、就労先の企業への訪問ができなかったが、電話での定期連絡を行い、必要に応じて訪問を実施して、課題の抽出や対応を行い、就労の継続に努めた為、離職者はなかった。
 - ・東レに務めている利用者が、勤務中体調不良になり緊急搬送されることがあった。緊急搬送後より休職扱いとなった為、東レ側と毎月面談を行いながら傷病手当金の申請等を行い、利用者の生活の安定を図った。
- また、休職中の不安を取り除くためにほほえみ&みのり工房へ通えるよう調整をした。

【実施内容】

4月	誕生日会	12月	誕生日会・クリスマス会
5月	誕生日会	2月	誕生日会
6月	誕生日会	3月	誕生日会

利用者	年齢	程度	勤務先	給料(月額)	年金月額	出身地
A(女)	73	中度	ほほえみ&みのり工房	22,000円	65,000円	長泉町
B(女)	38	軽度	モガワ	122,500円	65,000円	三島市
C(女)	36	軽度	さつき園	124,000円	65,000円	熱海市
D(女)	75	中度	ほほえみ&みのり工房	22,000円	65,000円	長泉町
E(女)	41	軽度	いずみの郷	80,000円	65,000円	熱海市
F(女)	61	中度	ほほえみ&みのり工房	20,000円	65,000円	裾野市
G(男)	52	軽度	リースサンキュー	75,000円	65,000円	清水町
H(男)	56	軽度	東レ	80,000円	65,000円	裾野市

平均年齢 54 歳

②虐待防止委員会を設置、虐待防止の為の体制整備について

月に1回虐待防止会議をGH内で行った。その中で上がった課題等を各事業所が集まる虐待防止委員会にて報告・検討を行った結果、虐待はなかった。

(2) 人材育成に関すること

①職員研修について

毎月、GH会議内で内部研修を実施。

障害者虐待防止に関する事や、感染症対策、防犯に関する事の研修を行った。

【外部の研修】

月 日	研修名	参加人数	主催者
7月20日	事業所部会	1	長泉町
12月10日	成年後見制度について	1	静岡県健康福祉部
12月26日	福祉サービス事業者説明会	2	静岡県健康福祉部
1月26日	サビ管更新研修	1	静岡県健康福祉部
2月7日	高齢者虐待の予防と対応	1	静岡県健康福祉部
2月18日	リスクマネジメント講座	1	静岡県健康福祉部
3月25日	クラスター発生時の対応について	1	静岡県健康福祉部

【内部の研修】

月 日	研修内容	参加人数	講師
4月6日	障害者虐待防止法について	3	木村
5月10日	コロナウイルス感染対策について	3	木村
6月11日	津久井やまゆり園の事件について	3	木村
7月13日	身体的虐待について	3	木村
8月13日	心理的虐待について	3	木村
9月13日	経済的虐待について	3	木村
10月7日	性的虐待について	3	木村
11月10日	ネグレクトについて	3	木村
11月10日	栄養士による研修	4	福田栄養士
12月10日	メンタルヘルスケアについて	3	木村
1月11日	成年後見制度について	3	木村
2月14日	共感できる言葉について	3	木村
3月11日	防犯について	3	木村

③職員の面談、職場環境等について

- ・年に2回（8月と2月）に職員面談を実施。世話人の困りごとを確認する事ができ、毎月1回のGH会議で提案し解決することができた。
- ・GH会議をグループホームで行う事でGH内の状況や冷蔵庫等の設備状況を確認しながら世話人の作業環境の改善に努めた。
コロナウイルス関係の情報共有を行い、安全に働けるよう努めた。

(3) 地域に関すること

①地域のイベントへの参加や災害時の取り組みについて

- ・新型コロナウイルスの関係でイベントが中止になり、地域のイベントに参加することはなかった。
- ・災害については、防災委員会でマニュアルの見直しや事業継続計画の作成を行った。

②グループホームの情報を得るについて

- ・Webを活用し、コロナウイルスに関する情報や報酬改定についての情報を得て、現場へ反映した。

③非常災害マニュアルや事業継続計画の周知について

- ・毎月の防災会議や月 2 回の防災委員会にて情報の共有を図るとともに、世話人への周知やマニュアルに沿った訓練を実施した。
- ・8月29日に地震を想定した避難訓練を利用者のみで実施。利用者6名参加
- ・11月1日に障害者施設合同で事業継続計画の訓練を実施。利用者4職員1名参加

(4) 経営に関すること

①安定した経営について

- ・コロナ対応に関する通達文書を確認し、感染症の対応方法の徹底や補助金の申請等を行った。また、コロナに関する法人からの指示事項をその都度世話人に伝達して情報の共有に努めた。

②工夫を図り、無駄をなくすことについて

- ・会議内で利用者小遣いの管理方法や光熱費の確認を行った。
夏場電気使用量が上がることが予想された為、エアコンの使用方法等を利用者に伝え、昨年と比べ、大きく使用量が上がることはなく、効率よく使用できました。
電気や水道の使用量の多い利用者に対しては家電の使い方について説明を行った。

2、その他

(1) 健康管理

- ・日常の通院や個人的な外出等に関して、声掛け等の支援を行い、将来を見据えながら生活が送れるように実施した。
一人では行えない利用者については必要に応じて、世話人が同行（有料サービス）をした。
- ・コロナ禍で感染症対策を万全にした事もあり、体調を崩す方はいなかった。

(2) 家族との関係

- ・必要に応じて家庭に連絡をした。
- ・白内障の手術を受ける利用者がいた為、通院等家族と連携をしながら両目の手術を無事終了することができました。
- ・保護者の中には『今まで話をしてくれなかった娘が話をしてくれるようになり嬉しい』といった声も聞かれた。

3、施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
302号室エアコン	6,600円	
計	6,600円	

(2) 物品購入

デジカメ	17,985 円	
メモリーカード	2,970 円	
301 号室カーテン	9,746 円	
食堂テーブル	31,387 円	
302 号室掛け時計	3,980 円	
302 号室炊飯器	34,540 円	
301、305 号室掃除機	36,300 円	(18,150 円×2 台)
301 号室洗濯機	35,420 円	
給湯器リモコン設置	52,800 円	(13,200 円×4 台)
防災バッグ	3,980 円	

4、固定資産

なし

○ゆううん（相談支援事業所）

1、目標に対する取り組み

（1）利用者に関すること

①相談者毎の様々な特性・ニーズを把握し、個々の対象者に適した相談員を配置する。また、コロナ禍でも、相談者が安心して相談できるよう感染予防策を行い、zoom、LINEなどICTを取り入れた環境設定を行う。

ア、昨年に続き担当を設定せずにケースに対応した。

課題の多い対象者には相談支援事業所ゆううんチームとして取り組んだ。

イ、コロナ禍のため利用者の環境に則して電話、LINE、ショートメール、FAX等での支援を行った。

ウ、終日対象者と連絡が取れる体制で支援に取り組んだ。

【相談件数 ※児童含む】

	R2年度	R3年度
長泉町内 述べ件数	6983件	9249件
長泉町内 実人数	271人	260人

上記の他長泉町外の方について、10市、2町の52名について支援を行った。

【契約の終了者】

終了理由	転居	サービス利用終了	事業所変更	介護保険移行他	合計
	2	12	2	2	18

新規契約：17名（この他4名サービスにはつながらない事から未契約だが一般相談として支援に取り組んでいる。）

【主な相談内容】

	支援内容	R2年度	R3年度
①	福祉サービスの利用等に関する支援	5962(件)	7438(件)
②	障害や症状の理解に関する支援	3541	2822
③	健康・医療に関する支援	1740	2170
④	不安の解消・情緒安定に関する支援	1139	1376
⑤	保育・教育に関する支援	720	709
⑥	家族関係・人間関係に関する支援	1227	1535
⑦	家計・経済に関する支援	473	341
⑧	生活技術に関する支援	660	394
⑨	就労に関する支援	971	1307
⑩	社会参加・余暇活動に関する支援	87	265
⑪	権利擁護に関する支援	243	217
⑫	その他	235	343

・1人の相談者に対し複数項目にまたがる支援を含む

②障害者虐待（可能性も含む）を発見した時、及び、苦情等が発生した場合は、行政に報告を徹底し、適切な対応に努める。また、調査が必要な場合には行政と調整していく。

【障害者虐待】

件数	内容	通報者	対応
4件	身体的虐待	関係機関	行政による取組みに同行し解決
1件	心理的虐待	ご本人より	事業所へ環境調整を依頼し解決

※身体的虐待の内、1件は心理的虐待も兼ねたケースだった。

【苦情対応】

R3年度、苦情の申し立てはありませんでした。

③相談者の自己決定を尊重し、相談者のニーズをくみ取ったプラン作成やサービスの提案をするために、地域事業所の状況把握に努める。

ア、各相談支援専門員の作成するプランについて、意見交換して取り組んだ。
イ、新規事業所情報や新型コロナウイルスにおける状況などの情報を毎日共有した。

④パターンリズムに留意するため、虐待防止について虐待防止委員会及び毎月の虐待防止会議にて対応策を検討し、虐待防止意識の習慣化を目指した。

ア、毎月虐待防止会議を開催し、虐待防止の内容の周知、研修（事例検討等）、セルフチェックリストを実施した。

イ、日々の言葉遣いについて月1回振り返る機会を設け、意識を高めた。

(2) 人材に関すること

①相談員としての力量を高める為、出張やリモートでの外部研修に積極的に参加する。また、研修で得た内容はマネジメントレビューにて研修効果の確認を行い、相談職員全体のスキルアップを目指す。

ア、支援に有効な研修内容について、積極的に参加することができ、支援者間で共有する事が出来ている。

【研修参加実績】 計 20 件 (32 人)

相談支援関係研修	障害の理解について	職域研修	その他
7件	7件	3件	3件

イ、受講研修において学んだ、効果についてマネジメントレビューで発表した。
ウ、内部研修においては、虐待防止や防災対策のほか、報酬改定や、会議の運営方法について実施した。

エ、相談支援専門員初任者研修の事例検討課題において、相談員皆で取り組んだことで、アセスメント方法、社会資源について共有できた。

②ケース検討会議で情報を共有することで、ケースの対応方法やファシリテーションの技術を身につけるとともに、困難ケースの抱え込み防止を目指す。

ア、今年度、ケース検討会議希望事例は2件。30分ほどの時間で実際のケース会議同様に事例検討を実施した。

イ、毎朝のミーティング時に、個別支援について相談支援事業所ゆううんとしての支援方法を検討した。

③新型コロナウイルスの情報について、報道や通達内容、関係事業所の状況を把握・共有することで、安心して相談業務にあたることのできる体制をつくる。

ア、ニュース等で得た情報を、ミーティングにて共有し、LINEにて発信し注意喚起を行った。また、地域の感染情報により、訪問を控える対応をした。

(3) 地域に関すること

①支援の中から表出された地域ニーズについて、自立支援協議会に提案する。

ア、毎月開催される自立支援協議会相談支援部会に参加。

相談支援部会 毎月第3水曜日開催

参加事業所 5ヶ所 (町内3事業所・外部2事業所)

内容 事例検討・情報共有

自立支援協議会において、多角的な意見をいただき、困難事例への支援に直接生かす事ができた。

また、今後地域課題をどのように解決に結び付けていくのか次年度の部会目標に設定された。

②感染症の状況に配慮し、ハッピーの⑥(長泉町障がい者余暇支援事業)を開催。利用者の満足度を把握する。

ア R2年度 4回開催 延べ参加人数：52名

R3年度 7回開催 延べ参加人数：93名

【開催日・内容】

内容	日付	時間	場所	人数
オリエンテーション・自己紹介	5月15日(土)	11:45～ 14:00	ほほえみ&みのり工房 他、リモート開催	10人
町内散策～長泉マップ作成で 出た場所に行ってみよう～	6月12日(土)	13:30～ 14:35	鮎壺の滝	15人
オリンピックについて話そう!	8月28日(土)	11:45～ 14:00	ほほえみ&みのり工房 他、リモート開催	10人
パラリンピック・食欲の秋 について話そう!	9月25日(土)	13:30～ 14:25	他、リモート開催	15人
	9月27日(月)	12:25～ 12:40	ほほえみ&みのり工房	
長泉を知ろう!① ジパークについて座学、実 験、フィールドワーク	10月23日(土)	14:00～ 16:00	コミュニティ長泉 ※長泉町観光交流協会 様のご協力	14人
長泉を知ろう!②	11月13日(土)	13:30～	コミュニティ長泉	8人

文化財展示館・原分古墳見学		15:00	※長泉町観光交流協会様のご協力	
クリスマス会 ～バルーンアートでクリスマスリースを作ろう～	12月25日(土)	13:30～ 14:30	ほほえみ&みのり工房	21人

<参加者の感想>

- ・これからもハッピーのわやりたいです。楽しみにしています。
- ・バルーン楽しかったよと。家に飾ってあったツリーに自分でリースをのせ、にぎやかになりました。等
- ・やりたいこと：いちご狩りやBBQ、どこかに食べにつれて行ってほしいウォーキング(町内散策)等

③感染症流行期も、地域とのつながりを持たせるため、リモートや感染症予防策を講じた相談支援のできる体制整備をすすめる。

ア、具体的感染対策

日々の相談において、長泉町役場の会議室など密を避けられる場での面談を実施した他、メールや電話、FAXを活用した対応をとった。

ハッピーのわにおいても、開催内容の工夫のほかリモート対応で行った。自立支援協議会関係も、会議は広い会場での開催とし、状況に応じ中止や延期、書面開催の対応をとった。

イ、具体的リモート対応

- ・自立支援協議会関係について、年度末3月の開催においては、書面開催へ変更した。
- ・相談支援部会においては、zoomを用いたリモート開催が定着し、継続開催できた。
地域の流行状況、事業所の状況、利用者のコロナによる影響などを共有することができた。
- ・地域移行支援において、病院等は訪問不可の状況だったため、zoomを用いた会議や面談を実施した。

④町内福祉事業所・団体が集う事業所部会や防災訓練に参加する中で、地域の動きについて情報収集し、事業継続計画に反映する。

地域からの情報収集

- ・令和3年7月20日自立支援協議会主催の防災研修に参加した。
- ・自立支援協議会各部会において、コロナの感染状況について共有した。

⑤マネジメントレビューにて、ゆううんの防災対策について職員で検討する。

- ・障害者支援施設防災対策委員会へ出席し、マネジメントレビューと同日開催の防災対策会議にて内容を周知した。
- ・令和3年7月からゆううん独自の171訓練を毎月15日に実施して

いる。(土日を除く)

- ・このほか、防災マニュアルやBCPの確認も行っている。

(4) 経営管理に関すること

①国や県からの新型コロナウイルス対策内容、報酬改定内容を確認し、不明点は町に確認しながらゆううん内で共通認識をもって相談業務にあたる。

ア、新型コロナウイルスの流行が続く中、会議の開催や出席、月2回以上訪問支援することで加算となることなどの、料金改定をもとに、行政に請求を行った。

イ、報酬改定内容においては、マネジメントレビュー等で共有し、月末請求時に、各々が対応したケースについて請求する事が出来た。

②特定相談の実施予定件数に対する実績をマネジメントレビューで確認する。

R3年度から、進捗を目に見える形にし、毎月のマネジメントレビューにて実施状況について確認してきた。

月によって実施件数に偏りがあることや、緊急対応や一般相談対応が度重なった場合、特定相談の作成まで至らず翌月以降に持ち越すこともあるが、援護機関と連携した対応が取れていた。

【R2年度 新規計画相談開始人数】…24人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回相談	38	39	15	25	12	12	19	15	19	22	14	10	240
継続相談	38	29	40	28	46	36	45	41	38	37	29	46	453
地域定着	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
地域移行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分調査	2	5	0	3	2	4	0	2	0	3	2	7	30

【R3年度 新規計画相談開始人数】…17人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回相談	者	24	9	7	13	14	12	10	9	14	8	9	6	135
	児	17	2	8	4	3	5	7	6	6	10	5	5	78
	計	41	11	15	17	17	17	17	15	20	18	14	11	213
継続相談	者	32	32	32	29	18	45	32	24	33	41	34	37	389
	児	5	5	9	9	6	8	4	7	2	5	5	5	70
	計	37	37	41	38	24	53	36	31	35	46	39	42	459
地域定着		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
地域移行		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
区分調査		3	4	2	6	5	3	8	4	0	3	3	7	48

※地域定着：継続1名 緊急対応：7件（体調確認や家電故障の対応等）

※地域移行：R3年度 1名（R4.2月契約）

※計画相談について

ゆううん請負分の計画相談作成率は100%達成している。

長泉町全体としても、サービス利用希望者においては、すべての方に計画相談支援が入っている状況。

③指定特定相談支援事業を支給決定月の他、利用者の状態にあわせた頻度で新たな報酬体制に即したサービス提供行う。

R3年度より、受給者証に記載されたモニタリング月以外の月も、サービスの変更により生活状況が大きく変更されるケースにおいて、モニタリング頻度を増やし対応した。また必要に応じて集中支援加算の請求も行った。

2、その他

長泉町障がい者自立支援協議会事務局業務

昨年につき、新型コロナウイルス流行下のため中止となる部会が多かったが、地域支援の柱となる相談支援部会においては、LINEなどのICTの活用により地域の状況把握や事例検討を継続することができた。

【開催状況】

運営会議：隔月第3木曜（13：30～15：00）

内容 相談連絡会・各専門部会の報告

近隣市町障害福祉連絡会の報告

圏域自立支援協議会 開催内容の共有 等

全体会：第1回 1月27日、書面開催へ変更

内容 運営会議・専門部会からの活動報告

地域生活支援拠点について（報告）

専門部会：事業所部会…隔月第3火曜（13：30～15：00）

内容 被災時の対応について（7/20 研修実施）

子育て部会…隔月第3水曜（13：30～15：00）

内容 グループワーク…町内の課題について検討 等

相談支援部会…毎月第3水曜日（13：30～15：00）

内容 地域生活支援拠点について 状況把握

圏域自立支援協議会 開催内容の共有 等

地域生活支援拠点事業プロジェクトチーム

R4開始にむけ、随時開催。

メンバー：長泉町役場、相談支援事業所、施設長

検討結果、R4年度より以下開始となる。

拠点機能① 24時間の相談体制の確保…R4年度は行政が対応

（相談支援事業所休業時間において）

拠点機能② 緊急時の受け入れ体制 …悠雲寮（ショートステイ）

拠点機能③ 体験機会の提供

…悠雲寮（ショートステイ）

ほほえみ&みのり工房

3、施設整備の補修及び器具备品購入等

(1) 維持補修

なし

(2) 物品購入

備品

テレビ、テレビ台	1台	56,430円
デスク	1脚	29,500円
足元棚	1枚	4,500円
チェア	1脚	17,300円
キャスター	1台	34,400円
無停電電源装置	1台	19,338円
避難はしご	1脚	15,400円

(3) 固定資産購入

冷暖房エアコン	更新 1台	872,300円
---------	-------	----------

1、部門目標に対する取り組み

(1) 利用者に関する事（サービスの質の向上）

家庭・病院・各市町・嘱託医相談支援事業所と連携を図り、利用者の生活面に配慮し、課題解決に繋がる支援に努めた。

①利用者支援（個別支援計画）

- ・就労継続B型は6ヶ月毎、就労移行・就労定着は3ヶ月毎に面談を実施。支援状況や要望の確認を実施。個別支援計画に反映した。
- ・利用者個々の体調や作業の取り組み具合を考慮し、新しい作業への挑戦の機会を設定した。

②作業の効率化、工賃アップ

- ・毎週作業会議を実施し、利用者個々が持つ能力を確認しながら、作業工程等の工夫や改善に努めた。
- ・令和2年度から引き続き、コロナ禍で販売場所の確保が難しかったが、利用者の就労先企業からの注文や請負作業を頂き、売り上げアップに繋がっている。

【提供作業】

	場所（内容）	R2 年度売上	R3 年度売上	増減	
施設内作業	パン作業	パン製造・販売	8,923,460 円	9,113,965 円	190,505 円
	菓子作業	焼き菓子製造・販売	8,671,539 円	9,047,842 円	376,303 円
	下請け作業	箱折・ビニール拭き・役場、企業受託作業	1,080,555 円	1,752,172 円	671,617 円
	ランチ作業	水・木曜 昼食提供	1,495,798 円	1,723,475 円	227,677 円
	縫製作業	マスク 雑巾 保育園用品製造・販売	1,150,350 円	287,250 円	▲863,100 円
施設外作業	農作業	野菜販売	2,606,227 円	3,245,817 円	639,590 円
	清掃作業	長泉町浄配水場・役場駐車場・その他委託場所（草刈り 清掃 他）			
	園芸作業	役場・清掃事業所・浄配水場・その他委託場所（花壇管理）			
施設外作業	邦栄商興株式会社（清掃業務補助） セキトランスシステム（作業補助）	2,899,440 円	1,949,400 円	950,040 円	
その他	自販機、イベント販売等 （飲み物、ポップコーン 他）	150,474 円	101,815 円	48,669 円	
合 計		26,977,843 円	27,221,736 円	243,893 円	

【令和3年度 利用者工賃】

	R2年平均工賃	R3年平均工賃	最高額	最低額
就労移行支援	19,770 円	15,958 円	26,665 円	600 円
就労継続支援B型	17,501 円	17,507 円	34,990 円	70 円

※平均工賃について、週1回や月数回通所という方が9名。平均工賃を下げています。

就労移行に関しては、実習等の就職活動に出ている方が多く、平均工賃が下がった。

③虐待関係

- ・令和3年4月、静香会障害施設で虐待防止委員会を設置。虐待を未然に防止するための体制及び虐待等が発生した場合の対応等を定めた「障害者虐待防止」への取り組み規定を整備した。
- ・事業所内での虐待はなかった。

(2) 人材に関する事

①ルールの明確化、業務の効率化

- ・各種業務の手順書を確認し、その都度状況に合わせた内容に更新した。
- ・翌週の予定を確認、組み立てるために、毎週作業会議を実施。忙しい作業には職員を多く配置する等、職員が協力して業務を遂行できるように配慮した。

②外部・内部研修

・外部研修

新しい職員は障害者の就労に関する研修や精神障害の理解に係る研修に参加し、ほほえみ&みのり工房での職務の理解に繋げた。その他、受講必須のサービス管理責任者の更新研修、福祉サービス事業者説明会に参加。

・内部研修

静香会障害施設で『障害者虐待防止委員会』を立ち上げた関係もあり虐待防止に関する研修の回数を増やした。また、昨年引き続き新型コロナに関する内容も定期的に実施した。

【外部の研修】

月 日	研修名	参加人数	主催者
5～8月 (3日間)	精神保健福祉業務基礎研修 (WEB)	1名	静岡県精神保健福祉センター
7/9.16.27	就労支援基礎研修	1名	障害求職者雇用支援機構
8/13	セルフリーダーシップのすすめ (WEB)	1名	静岡県社会福祉人材センター
7～12月 (5日間)	相談支援従事者現任研修 (WEB)	1名	静岡県障害政策課
9月	社会福祉法人における予算管理講座 (WEB)	2名	静岡県社会福祉協議会
12月	令和3年度福祉サービス事業者説明会(WEB)	5名	静岡県福祉指導課
10月	社会福祉法人会計実務専門講座 (WEB)	1名	静岡県社会福祉協議会
11/9	長泉町社会福祉法人 施設連絡会	1名	長泉町社会福祉協議会
10/29	農副連携について (WEB)	1名	駿東田方圏域就労部会
11/12	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム (WEB)	1名	駿東田方圏域地域移行部会
2月	社会福祉法人 決算実務講座 (WEB)	2名	静岡県社会福祉協議会
3/11	これからの地域共生社会のあるべき姿 (WEB)	2名	静岡県社会福祉人材センター

【内部の研修】

月 日	研修名	参加人数	講師
4/26	虐待防止について	14名	課長
5/31	事業継続計画（BCP）について	14名	防災担当職員
6/23	コロナワクチン接種の説明	15名	課長
7/26	虐待防止職員セルフチェック（支援の振り返り）	15名	課長
7/26	新型コロナウイルス感染 職員出勤基準	15名	施設長
8/30	職場のマナーについて	14名	課長
9/15	緊急時連絡（スラック）の使用方法	14名	防災担当職員
11/29	静香会のルールについて	15名	課長
11/29	安全運転について	15名	課長
12/27	虐待事例検討	14名	課長
12/27	新型コロナ 基本的な感染症対策について	14名	課長
2/28	地域生活支援拠点について	14名	課長
3/31	令和4年度事業計画説明	14名	課長

③新型コロナウイルス関連の情報共有

- ・ 県や国からの新型コロナ関連情報を随時確認。会議の場を利用し、基本的感染対策や注意事項を職員全員に周知徹底を図った。

（3）地域福祉ニーズへの対応

①地域のお祭りや行事に積極的に出店

	行事名	回
4月	鴻池販売 民生販売	3
5月	鴻池販売 民生販売	2
6月	鴻池販売 民生販売	3
7月	鴻池販売 民生販売	3
8月	鴻池販売 民生販売	2
9月	鴻池販売 民生販売	3
10月	鴻池販売 民生販売	3
11月	鴻池販売 民生販売 モクカフェ シニアクラブ販売 ながいずみーる福祉啓発イベント	6
12月	鴻池販売	2
1月	鴻池販売	1
2月	鴻池販売	2
3月	鴻池販売 ろうあの会映画販売	3

②地域の方の福祉ニーズに対応する

- ・ 長泉町障がい者自立支援協議会事業所部会に参加。
町内の福祉事業所が集まり、地域生活支援拠点の整備や災害発生時の対応、利用者支援の中での困り等の情報共有を行った。

【体験学習等の受け入れ】

所 属 等	年間回数等	延べ人数	内容
長泉北中学校（支援級）	4回	18人	作業学習
御殿場特別支援学校（高等部）	8日間	8人	職場実習
横浜保育福祉専門学校	11日間	11人	保育実習Ⅰ 施設
長泉町3年目教職員	2日	6名	施設見学・説明等

【ボランティアの受け入れ】

所 属 等	年間回数	延べ人数	内容
地域の方々	132	132	作業の手伝い
マムズ	12	12	作業の手伝い

③非常災害対策の強化

- ・法人内障害事業所防災会議を隔月で実施。法人内障害施設の防災の備え、訓練状況等を共有。また、令和2年度に見直した『事業継続計画』に沿った非常災害訓練を11月に実施。有効性を検証し見直し、改定も行った。

【防災訓練実施内容】

	訓練内容		訓練内容
4月	炊出し訓練	10月	防災食体験
5月	職員研修 『事業継続計画(BCP)について』	11月	障害施設合同非常災害訓練 防災備品確認
6月	火災想定避難訓練	12月	地震想定避難訓練 災害伝言訓練
7月	送迎時伝達訓練	1月	地震想定避難訓練 災害伝言訓練
8月	火災想定避難訓練	2月	防災食体験
9月	地震想定避難訓練 災害伝言訓練	3月	地震想定避難訓練 災害伝言訓練

(4) 安定した経営

①感染症対策を万全にし、利用者の通所率アップ（収入アップ）を図る

新型コロナ含む感染症対策として以下内容を実施

- ・毎日の朝礼・終礼にて手洗い・手指消毒・マスク着用等の感染症予防を促した。
- ・新型コロナウイルスに関する県や国からの情報確認を随時行った。得た情報は利用者含む施設全体で把握できるように会議等で伝達した。
- ・事業所内の換気・消毒、蜜を避ける行動の徹底。
- ・利用者通所時の検温実施（自動体温測定器）
- ・利用者長期休暇時の健康チェック表の活用。
- ・県や国からのコロナ対策に関する補助金等を活用。
（作業用マスクの購入、消毒類購入 等）

※2月に関係者1名が感染したため、大事をとって施設を2日間休みとし全館消毒した。

（施設利用者、職員に感染が広がる事はなかった）

【通所内訳、前年度比較】

	定員	延べ登録者	平均通所人数 ／日	令和3年度 延べ利用者数	令和2年度 延べ利用者数	比較
就労移行支援	6名	12名	4.5名/日	1,198人	2,086人	-888人 ※
就労継続B型	34名	49名	36名/日	9,680人	9,647人	+3人
就労定着支援	—	6名	—	60人	59人	+1人

※→令和3年度就職者6名。

②日々の生活の中で無駄をなくし支出を抑える。

- ・会議にて毎月の水光熱費の使用状況を報告。温水やエアコンの使用方法について検討しながら経費削減に努めた。

(5) 就労支援

①個々に適した就労先の開拓

- ・利用者の作業面、身体面、精神面を考慮した中で企業見学・実習を提案。

令和3年度就職者は6名。

【企業見学・実習先】

企業名	見学	実習	人数	備考
アルムメディカルサポート		○	2	3月に1名採用
沼津市役所				7月に1名採用
鴻池運輸	○	○	3	7月に1名採用
ル・グランガーデン御殿場		○	1	
リコーエスポアール	○		2	
イオンフードサプライ		○	2	9月に1名採用
ウェルシアオアシス		○	1	10月に1名採用
イーリード職業訓練		○	4	
ライオン歯科			1	10月に1名採用

②就職者に対し、企業と連携を取り職場定着を図る

- ・これまでに就職している企業に対し定期的に連絡、訪問を実施し、就職した方や企業側の問題点・課題を確認、解決に繋がる支援を実施した。

【職場定着実施企業】

企業名	就職者	職種	就労定着支援事業
フジ産業(株) がんセンター内	1名	厨房補助	
東レ(株) 三島工場	3名	清掃作業	
(株) 日本ケアクオリティ(高齢者施設)	1名	施設内清掃	
裾野市鈴木図書館	1名	本の配架	
矢崎ビジネスサポート	1名	施設内清掃	
田沢医院	1名	病院内清掃	
富士通ハーモニー(株)	1名	PDF処理	
リコーエスポアール(株)	2名	商品梱包	1名

フルーツパーク	1名	食品加工	
ふれあい伏見（高齢者施設）	1名	施設内清掃	
（株）鴻池運輸	3名	容器仕分け	4名
マクドナルド 246 長泉店	1名	調理補助 清掃	1名
イオンフードサプライ	1名	食品加工	
ウェルシアオアシス	1名	清掃業務	
ライオン歯科	1名	医療器具消毒	
アルムメディカルサポート	1名	清掃業務	

2、その他

①施設行事

コロナ禍で外出自粛等、日々我慢が多い中でも作業へのモチベーションアップの為に、感染症対策を万全にして施設内で出来る内容を実施した。

- ・5月19日 ココロ・カラダ・元気フェスタ（法人運動会代替イベント）
- ・7月7日 七夕イベント
- ・8月11日 納涼かき氷大会
- ・10月28日 ハロウィンイベント（交流会の予定を施設内イベントに変更）
- ・12月25日 クリスマス
- ・1月10日 鏡開き・成人を祝う会
- ・2月2日 節分ランチ
- ・3月31日 1年お疲れ様会

3、施設設備の補修及び器具備品の購入等

（1）維持補修	
1階厨房 換気ファン修理	71,500円
中庭改修工事	340,450円
2階会議室 天カセエアコン配管工事	16,500円
ロッカー修理部品代	15,543円
発電機修理	9,304円
駐車場整備工事	947,302円
（2）物品購入	
防災用品	30,412円
玄関用傘立て 2ヶ	50,160円

○このはな保育園

1. 年間通しての取り組み

(1) 保育の質向上

- ① 新型コロナウイルスの影響が続いたため、保護者には「行事の中止や変更等があり得る」ことを事前に周知したうえで保育を提供した。8月下旬から9月にかけて、行政の働きかけにより登園の自粛を呼びかけた期間にも、取り得る感染対策を全て行い保育は継続した。また、関係者の感染判明により、3クラス、3日間の閉鎖を行ったが、保護者からのクレーム等はなかった。コロナへの対応に苦慮する中ではあったが、教材としてのICTの活用、自然（生き物）との関わりに重きを置いた活動の充実等、前年度と比べ具体的な活動の変化を生み出すことができた。
- ② 外部研修は、少しずつweb参加可能なものが増えてきたため、時間を作り積極的に参加するよう促した。結果、前年度よりも参加が増え、自己研鑽に取り入れる職員も多く見受けられた。職員のニーズから企画した内部研修も月に1度のペースで実施することができ、保育実践や振り返り、支援時対応等についての見識が広がった。全体的な計画や年間計画、月案、週案などの見直しも継続して行った。
- ③ 子どもの主体性を引き出し、対話的な保育となっているか、また、子どもの興味や発達に沿った計画になっているかを検討し、必要に応じ変更を行った。園庭と果樹園に樹木を増やし、ビオトープの充実を図った。支援を必要とする園児には、これまで同様、個別に支援計画を作成し、行政や他市町村の療育機関とも連携を図りながら個々に援助を行った。月に1度の職員会議では、事前に課題を明確にしておくことで時間を短縮した。クラス業務に充てる時間を増やし、時間外労働の削減に努めた。
- ④ マネジメントカメラを活用し、保育の振り返りや園児トラブルの検証を行った。果樹園のカメラも利用し、安全面の充実を図った。
- ⑤ ドキュメンテーション(写真を用いた保育記録)での情報発信、「おうちえん」での動画配信を継続。運動会や参観日を配信した。1月からはドキュメンテーションもスマホへの配信とし、保護者からも好意的な声が聞かれた。

- ⑥ ICT システムの活用や、業務の細かな分担、年次有給休暇の積極的取得により、働きやすい職場作りを行った。登降園チェックシステムキッズリーの連絡帳機能を活用し、紙ベースの連絡帳は廃止した。0.1歳児の睡眠チェックツール「ルクミー」も継続して使用。

(2) 人材の育成

- ① マニュアルや手順書を整理し、職員会議にて伝達した。細かな伝達、連絡は漏れをなくすために SLACK にて行った。
- ② Web を利用した外部研修を受講し、そこで得た知識や情報は SLACK や毎月の職員会議で共有した。園内研修チームが中心となり、職員からのニーズを踏まえた園内研修も企画、実施した。
- ③ 園内研修や研修報告では、一方的な講義だけでなく双方向の意見交換の場も設けるなど、参加型の研修を取り入れた。

(3) 地域との連携

- ① Web を利用した外部研修を受講し、そこで得た知識や情報は SLACK や毎月の職員会議で共有した。園内研修チームが中心となり、職員からのニーズを踏まえた園内研修も企画、実施した。
- ② 長泉町役場こども未来課、その他の行政機関との連携は例年通り行った。短大生や看護学生の実習受け入れに関しては、十分な対策を取った上で、学校とも協議をしながら慎重に行った。

(4) 安定した経営

- ① 光熱水費の無駄を省き、教材、教具、備品を細かく管理した。発注時期を決め、発注回数を減らし、管理のしやすさも求めた。
- ② 長泉町役場と連携を取り、4月の園児数 100 名から、年度末は 108 名まで受け入れを拡大した。

2. 実施した主な行事・活動

4 月	1日 進級式（在園児） 2日 入園式（新入園児・保護者） 17日 第1回父母の会総会
5 月	13日 歯科検診（服部先生） 18日 さつまいものつるさし 27日 内科検診（山本先生） 28日 親子遠足（3歳以上児・富士サファリパーク）

6月	1日 衣替え 7日 ジャガイモ掘り（2歳以上児） 16日 オープン参観（動画配信）
7月	7日 七夕のつどい（全園児参加） 14日 交通安全教室（交通安全教会裾野支部・3歳以上児。） 31日 このはな夏祭り→延期、配信に変更
8月	13日～ 希望保育実施（3日間） 24日～26日 夏祭り特別機関（動画配信）
9月	1日 防災引渡し訓練 （南海トラフ地震想定、15時に一斉メール送信）
10月	1日 衣替え 4.5日 園見学の日 13日 さつまいも掘り（2歳以上児） 19日 運動会（動画配信）
11月	9日 焼き芋大会 11日 お箸贈呈式(年中) 12日 起震車体験 18日 内科検診（山本先生）
12月	4日 生活発表会(2部制人数制限有) 15日 みかん狩り(石原さんの畑にて) 17日 もちっこ会(もちつき) 21日 クリスマス会 29日～ 冬季休園
1月	～3日 冬季休園 5日 新年の集い
2月	3日 節分の集い 8日 オープン参観（動画配信） 28日 修了写真撮影
3月	3日 入園説明会 4日 年長お別れ遠足（駿河平自然公園） 12日 父母の会総会 25日 修了式 26日 卒園式 31日 新年度準備

3. 毎月実施した行事

身体測定 誕生会 お弁当の日 避難訓練

4. 園児数推移

	ひかり	ほし	たいよう	にじ	つき	そら	計
	(0歳児)	(1歳児)	(2歳児)	(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)	
4月	5	18	18	19	18	22	100
5月	5	18	18	19	18	22	100
6月	7	18	18	19	18	22	102
7月	7	18	18	19	18	22	102
8月	7	18	18	19	18	22	102
9月	7	18	18	19	18	22	102
10月	7	18	18	19	18	22	102
11月	9	18	18	19	18	22	104
12月	11	18	20	19	18	22	108
1月	12	18	19	19	18	22	108
2月	12	18	19	19	18	22	108
3月	13	18	19	18	18	22	108

5. 保護者(家庭)との連携

- ① 園だよりの発行。(月に1回以上)
- ② クラスだよりの発行。(月に1回以上、必要に応じ随時)
- ③ 連絡帳(アプリ Kidsly)でのやりとり
→0.1.2歳児:園での様子などを毎日記入、家庭での様子も毎日把握した。
→3.4.5歳児:必要に応じ記入し、家庭からも同様に使用していただいた。
- ④ かんたんメールシステムを利用し、お知らせ、重要事項の確認などを行った。
- ⑤ ブログの更新、クラス単位でドキュメンテーション(写真を用いた保育記録)を掲示(年度途中からはスマホに配信)。
- ⑥ 動画で園児の様子を配信。(主に行事)
- ⑦ 長期の登園自粛協力家庭に、電話連絡。

6. 延長保育利用実績

① 18時以降の利用は延長保育とした。

② 利用料金 18時～18時29分 → 200円

18時30分～19時 → 500円

③ 利用人数は延べ464人。延長料金は年間で130,000円であった。

7. 一時預かり事業

(1) 利用人数は延べ123人。利用料金は年間で254,400円であった。

8. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
西側駐車場	732,368	西側駐車場(第3,4)復旧工事
職員駐車場	599,211	職員駐車場整備工事
西側駐車場	224,704	西側駐車場(第1,2)復旧工事
グラウンド	484,000	大型遊具防腐剤塗布
1階職員室	93,500	レコーダー入替工事
厨房	66,000	厨房床補修工事
1階廊下	51,920	腰壁クロス張替工事
厨房	47,300	ダクトフィルター交換工事
1階保育室	38,500	天井扇更新工事
職員室・トイレ・保育室	31,900	各所レール取替、戸車調整
2階シャワー室	27,500	シャワー水洗改修工事
1階職員室	20,900	エアコン点検調整
1階幼児用トイレ	15,400	トイレ漏水修理工事
2階保育室	12,100	立水栓修理工事
厨房	12,100	厨房流し漏水修理工事
計	2,457,403	

(2) 物品購入

固定資産

① おもちゃ殺菌庫らいおんクリーン 45	1台	500,000円
② イナバ物置 NXN-205	1台	157,300円

備品

① スクエアパラソル	2台	180,000円
② カーテン取替	ほし組・ひかり組・たいよう組	176,550円
③ デジタルカメラ	3台	76,500円
④ ござ畳	10枚	53,800円
⑤ ジョイントクッション	2セット	52,800円
⑥ 中型ベンチテーブルセット	1セット	49,000円
⑦ ワイヤレスマイク	1個	40,480円
⑧ ミストシャワー自立式 海のなかま	1台	40,000円
⑨ 防炎天がい	1個	38,000円
⑩ 紙パック式掃除機	2台	35,200円
⑪ 全自動洗濯機	1台	34,760円
⑫ 樹木植栽 シマトネリコ	1本	68,000円
⑬ 樹木植栽 マテバシイ	1本	60,000円
⑭ 樹木植栽 コナラ	1本	53,000円
⑮ 樹木植栽 クヌギ	1本	43,000円
⑯ 樹木植栽 ドウダンツツジ	3本	27,900円
⑰ 樹木植栽 コムラサキ	1本	12,000円

社会福祉法人静香会令和3年度年度事業報告附属明細書

該当事項ありません